平成 29 年 2 月 14 日 No.42

白山市立白峰小学校

スローガン

学び合い, 高め合い, 世界に発信」

全教員,全学年で工夫した取り組みを行っています。 いつでもご来校いただきご覧ください。

FUTURE

ラス の共通実践 午後1時20分~45分 毎週水曜日 プラス「放課後学習」(校長室で〇まる)

にふさわしい子ともを育

実施 特別の教科 道徳から』3)

裏面に第3弾をお示しいたしました。様々なご意見、ご感想を賜れば幸いです。

ご案内の通り今年度最後の授業参観の後、プレールームでスクール 催いたします。皆様のご参加をお願いいたします。

スクールフォーラム (2月17日(金) 15:40-16:10) のご案内

後期学校評価の課題と改善策について

教務主任 小田 実由季 研究主任 善田 里美 生徒指導主事 宮下 明夫

2. 特別の教科道徳の先行実施の現状と課題

3. 「イングリッシュデー」の取組について

4. 「自問清掃」の取組について

5. ノーチャイムデーの現状と今後の課題について 担当 3、4年副担任 土師 誠

6. 次年度に向けて「君がめざすもの」

道徳教育推進教師 小清水 玲子 担当 5,6年副担任 稲井 康之

担当 1. 2年副担任 片桐 成美

校長 田村 博久

電子黒板一式を寄贈りたたきました! 2月9日(木) 織田英也様 誠にありかとうごさいました!



ICT活用が益々推進されます。今後、20年後の「スマ ートフォン| の形態はどうなっているのか, この 20 年の 変遷をふりかえると、それは計り知れないスピードです。 本校では2月末からタブレットを導入した学習形態にチ ャレンジします。今回の電子黒板はこれらの活用に本当 に有り難いご寄贈でした。心より感謝申し上げます。



白山市立白峰小学校 アンケート集約 検証「先行実施 特別の教科 道徳から」平成29年2月3日

《アンケート3》「教科 道徳で、子ども達への評価に関心はありますか?」

① ある 18.5%

- ・ どのように評価したらよいのか、児童の成長にとって、価値のある評価とはどのようなもの か考えなくてはと思う。
- 子どもの心が分かるから。
- 何のために評価するのか分からないので逆に関心がある。
- ・ 子ども達の人間性の成長を感じ、読み取ることは難しい。しかし、授業中だけでなく、継続 的に成長の様子を把握することは、生きる力を見つめることに直結する大切なことだと思う。

② 少しある 14.8%

評価になじまない道徳のイメージが受け取れます。

- ・ 道徳の授業で教わったことがどのような効果をもたらし、どのように 子どもの性格に影響するのか知りたい。
- ・ 道徳的なことは、今から生きていく上でとても大切なことだと思う。

③ あまりない **37%**

道徳と生活,道徳と他教科,道徳と性格, 道徳と習慣・・・関係性が気になります。

- ・ 評価するものではない。
- ・ よくわからないが、点数をつけることがよいのか理解しがたい。
- ・ 教科なので評価しなければならないのか?評価の基準は?評価の分かりや すい他の教科とは違う。
- ・ 考えたり、話し合ったり、感じたりすることを大切にしてほしい。自主的 に考える(想像する)力を身に付けてほしいので、答えを当てていく授業より、一人ひとりが考えて意見を持てているのかを評価に表してほしい。
- ・ 作文(レポート)等を書かせることは大事だが、それを評価しても意味がないような気がする。しかし、理解しているかを確認する必要はある。
- ・ 評価に関してはまだ何も言えない。ただ先行実施している今,「ほめて, 認めて。励ます」視点で評価することはよいと思う。

④ ない 11.1%

・ 道徳と評価は結び付かない。

⑤ わからない 18.5%

1年の見通しを持った取組は、あとしばらく。見通しの進捗状況を必ず次年度に活かします。

めに、応援していきます。ステップを確固たるものにするたれる機会です。一-五年生の、次のんでいます。自主的実践力が試さ六年生を送る会に向けた取組が進



みつけ玉を磨く! がまん玉を磨く! 自問き提の奈実しんせつ玉を磨く!

縦割リドッチボール を楽しみました。

> ホームページではカラーでご覧になれます。 いつでも何なりとお問い合わせください。

〒920-2501 石川県白山市白峰二 110 番地 TEL(076)259-2009 FAX(076)259-2188 E-mail shiramine-e02@sc.city.hakusan.ishikawa..jp